

平成25年度富里市地域公共交通会議（第3回）会議録

日 時	平成25年11月5日（火） 午後1時30分～	場 所	富里市役所 本庁舎3階第3会議室
出席委員	石橋規委員，相川直雄委員，池田和弘委員（星野浩幸氏代理出席），村上亮委員，高田敏秋委員，寒郡茂樹委員，佐々木努委員，今村泰弘委員（山崎一也氏代理出席），鶴澤尚夫委員（石井真樹氏代理出席），篠崎秀樹委員，中野善敦委員		
欠席委員	長谷川英利委員，丹さく子委員，高中正明委員		
事務局	佐々木総務部長 総務部企画課：大竹課長，相川副主幹，篠原主査補，池田主査補		
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 議題</p> <p>（1）第2次実証運行の利用状況について【事務局説明】</p> <p>（2）第3次実証運行計画に向けた調査方針について【事務局説明】</p> <p>「質疑・意見」</p> <p>【委員】</p> <p>当社にてデマンド交通を運行しているが、アンケート調査の問5において「運賃の値上げや本数を減らして予約しない」といったことや、「市外の鉄道駅に行くのを止める」との表現があるが、これらの質問に対して回答が多かった場合、例えば運行を取り止めるのかなど、どの様な対策を考えているのかお聞きしたい。</p> <p>【事務局】</p> <p>アンケート結果は基本的に尊重する。しかし、その様な想定をしていなかったため、正直戸惑っている。</p> <p>鉄道交通へのアクセスについては、従来から非常に強い要望を頂きながら運営化してきている経緯があり、それについては非常に考え難い事である。</p> <p>【委員】</p> <p>アンケートであえてこのような質問をする必要があるのかと疑問に思った。</p> <p>【事務局】</p> <p>市の区域内において行うべきだろうという考え方が一つあるが、現在は市外の鉄道駅まで運行していることから、市外までの運行が本当に必要性があるのかという問い掛けは必ず行うべきであると考えている。</p> <p>【委員】</p> <p>アンケートの中で、自宅からバス停までの距離がどのくらいであればバス停を利用するかという質問を以前にした事があったか。</p> <p>例えば、近ければ利用するのかもしれないのか、という質問をすれば、今後バスの停留所の設置を検討する際に参考になるのではないか。</p>		

【事務局】

過去にどのくらいであれば苦無く歩けるかという質問はしており、300メートル前後が徒歩圏内であるという結果が出ている。

【会長】

他に質問が無ければ、その様な形で進めさせて頂く。

【委員】

一同承認

(3) 地域公共交通会議において協議が調っている事の証明について【事務局説明】

「質疑・意見」

【委員】

さとバスは富里市の所有するバスなのか。

【事務局】

現在、千葉交通において運行している2台のさとバス車両は共に市の所有である。

【会長】

他に質問が無ければ、その様な形で進めさせて頂く。

【委員】

一同承認

3. その他

4. 閉会

以上